

～ 西宮ストークス(Bリーグ)、目指せ集客増！プロジェクト ～

活動の様子



企画ミーティング



学園祭でのプロモーションの様子



ホームゲームにて



抽選結果を会場にて発表

企画・活動概要

試合に来てもらうきっかけをどう作るのか、また試合に来てもらったお客様の満足度をどのように上げ、再来場いただくのかに取り組みます。西宮ストークスと連携するプロジェクトで、マーケティング手法に基づき、知識とスキルを活用し、企画力、運営力、等の修得を目指します。



抽選会チラシを配布



当選者に景品を選んでいる様子

経緯・背景・目的

2020年初頭から新型コロナウイルス感染拡大に伴い、様々なイベントが中止や延期になりました。そして新しいスポーツ観戦(無観客・動画配信サービスの充実)の仕方が根付いてきた今、西宮ストークスはアフターコロナに向けた集客に苦戦しています。2021-22シーズンは平均で800人という平均動員数を記録。26年の新リーグ参入に向けて、23年までに3000人～4000人に引き上げなくてはなりません。



本学ダンス部によるパフォーマンスを企画

取り組む課題

ホームゲームの集客(3月西宮開催分)
2023年3月5日の試合をターゲットとした集客プランの立案・運営

本学(学生)の役割

イベントの企画・運営

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

ホームゲームにて、前座試合ミニバスケット試合「江井ヶ島×春風」からスタートし、本学ダンス部によるパフォーマンスやSNSキャンペーン抽選会などを企画しました。入場者も1959名と過去最多の動員することが出来ました。企画のむずかしさや様々な調整の困難さを学びました。



試合終了後に北村代表とふりかえりの様子

指導教員および関係者の紹介

＜指導教員＞



ホームゲーム企画案のプレゼンテーション

人間社会学部
観光学科・人間健康学科
教授・講師
西村典芳・青山将己(ニシムラノリヨシ・アオヤマ マサキ)

<専門・担当科目等>
観光学原論、テーマパーク経営、リゾート論、イベントプロデュース論

＜関係者・企業等＞

西宮ストークス(Bリーグ)
代表取締役
北村正輝(キタムラ マサキ)